# 南空知定住自立圏共生ビジョン　本編改正（案）新旧対照表

変更がないものについては
現行・改正（案）の両方において「(略)」と記載

## 目次

### 現行

目次


第１章 南空知定住自立圏の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
（略）
第２章 南空知圏域の概況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
（略）
第３章 南空知圏域の将来像 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
（略）
第４章 定住自立圏において推進する取組み ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
【１】施策体系・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
【２】具体的な取組みと成果指標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
（１）医療・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
▸救急医療体制 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
▸地域医療 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
（２）教育・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
▸生涯学習・社会教育 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
（３）産業振興・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
▸農業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
▸商工・雇用 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22
▸観光 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 24
（４）防災・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
▸防災 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
（５）公共交通・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26
▸公共交通 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26
（６）ＩＣＴインフラ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28
▸ＩＣＴ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28
（７）移住・交流・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29
▸移住 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29
（８）人材育成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30
▸人材育成 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30
（９）職員研修・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31
▸職員研修 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31
第５章 施策の評価と進捗管理 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 32
【１】施策の評価・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 32
【２】ＰＤＣＡとＯＯＤＡ ＬＯＯＰによる進捗管理 ・・・・・・・・・・・・・・ 32


### 改正（案）

目次


第１章 南空知定住自立圏の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
（略）
第２章 南空知圏域の概況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
（略）
第３章 南空知圏域の将来像 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
（略）
第４章 定住自立圏において推進する取組み ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
【１】施策体系・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
【２】具体的な取組みと成果指標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
（１）医療・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
▸救急医療体制 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
▸地域医療 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
（２）福祉・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
▸障がい者福祉 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
（３）教育・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
▸学校教育 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
▸生涯学習・社会教育 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
（４）産業振興・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23
▸農業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23
▸商工・雇用 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
▸観光 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 27
（５）環境・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28
▸環境・衛生 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28
（６）防災・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30
▸防災 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30
（７）公共交通・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31
▸公共交通 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31
（８）ＩＣＴインフラ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33
▸ＩＣＴ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33
（９）道路インフラ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33
▸道路 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33
（10）移住・交流・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35
▸移住 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35
（11）人材育成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36
▸人材育成 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36
（12）職員研修・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37
▸職員研修 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37
第５章 施策の評価と進捗管理 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 38
【１】施策の評価・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 38
【２】ＰＤＣＡとＯＯＤＡ ＬＯＯＰによる進捗管理 ・・・・・・・・・・・・・・ 38

| 第１章　南空知定住自立圏の概要 | |
|---|---|
| 現行 | 改正（案） |
| 【１】定住自立圏形成に向けたこれまでの取組み<br>（略）<br><br>【２】定住自立圏共生ビジョンの目的<br>（略）<br><br>【３】定住自立圏の名称及び構成市町<br>（略）<br><br>【４】定住自立圏共生ビジョンの計画期間<br>（略）<br><br>【５】定住自立圏のロゴマーク<br>（略） | 【１】定住自立圏形成に向けたこれまでの取組み<br>（略）<br><br>【２】定住自立圏共生ビジョンの目的<br>（略）<br><br>【３】定住自立圏の名称及び構成市町<br>（略）<br><br>【４】定住自立圏共生ビジョンの計画期間<br>（略）<br><br>【５】定住自立圏のロゴマーク<br>（略） |

## 第２章　南空知圏域の概況

### 現行

【１】南空知圏域と構成市町の概要
（略）

【２】圏域の人口動態
（略）

【３】岩見沢市の都市機能の集積状況
（略）

（令和 6 年 4 月現在）

| 都市機能 | 施設名等 | |
|---|---|---|
| 医療機関 | 病院 8 機関、診療所 57 機関、歯科診療所 44 機関 | |
| 公的医療機関 | （略） | |
| 初期救急医療機関 | | |
| 二次救急医療機関 | | |
| 総合周産期母子医療センター | | |
| 災害拠点病院 | | |
| 福祉施設等 | | |
| 児童福祉施設 | 児童養護施設 | 1 施設 |
| | 認可保育所 | 12 施設 |
| | へき地保育所 | 1 施設 |
| | 小規模保育事業所 | 4 施設 |
| | 幼稚園型認定こども園 | 2 施設 |
| | 保育所型認定こども園 | 3 施設 |
| | 助産施設 | 1 施設 |
| 障害者支援施設等 | 就労移行支援 | 2 施設 |
| | 就労継続支援（A 型・B 型） | 30 施設 |
| | 計画相談支援、障害児相談支援 | 16 施設 |
| | 地域移行支援、地域定着支援 | 6 施設 |
| | 児童発達支援、放課後等デイサービス | 39 施設 |
| | 居宅介護、重度訪問介護 | 24 施設 |
| | 同行援護、行動援護 | 7 施設 |
| | 日中一時支援、移動支援 | 20 施設 |
| | 施設入所支援、短期入所、共同生活援助 | 48 施設 |
| | 生活介護 | 11 施設 |
| 高齢者福祉施設等 | 居宅介護支援事業所 | 17 施設 |
| | 訪問介護（ホームヘルプ）、訪問入浴介護 | 19 施設 |
| | 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | 1 施設 |
| | 訪問看護 | 13 施設 |
| | 通所介護、地域密着型通所介護（デイサービス） | 25 施設 |

### 改正（案）

【１】南空知圏域と構成市町の概要
（略）

【２】圏域の人口動態
（略）

【３】岩見沢市の都市機能の集積状況
（略）

（令和 8 年 3 月現在）

| 都市機能 | 施設名等 | |
|---|---|---|
| 医療機関 | 病院 8 機関、診療所 51 機関、歯科診療所 41 機関 | |
| 公的医療機関 | （略） | |
| 初期救急医療機関 | | |
| 二次救急医療機関 | | |
| 総合周産期母子医療センター | | |
| 災害拠点病院 | | |
| 福祉施設等 | | |
| 児童福祉施設 | 児童養護施設 | 1 施設 |
| | 認可保育所 | 12 施設 |
| | へき地保育所 | 1 施設 |
| | 小規模保育事業所 | 4 施設 |
| | 幼稚園型認定こども園 | 3 施設 |
| | 保育所型認定こども園 | 3 施設 |
| | 助産施設 | 1 施設 |
| 障害者支援施設等 | 就労移行支援 | 1 施設 |
| | 就労継続支援（A 型・B 型） | 31 施設 |
| | 就労選択支援 | 1 施設 |
| | 計画相談支援、障害児相談支援 | 16 施設 |
| | 地域移行支援、地域定着支援 | 4 施設 |
| | 児童発達支援、放課後等デイサービス | 36 施設 |
| | 保育所等訪問支援 | 2 施設 |
| | 居宅介護、重度訪問介護 | 24 施設 |
| | 同行援護、行動援護 | 7 施設 |
| | 代筆代読支援 | 4 施設 |
| | 日中一時支援、移動支援 | 22 施設 |
| | 施設入所支援、短期入所、共同生活援助 | 54 施設 |
| | 生活介護 | 10 施設 |
| 高齢者福祉施設等 | 居宅介護支援事業所 | 16 施設 |
| | 訪問介護（ホームヘルプ）、訪問入浴介護 | 23 施設 |
| | 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | 1 施設 |
| | 訪問看護 | 15 施設 |
| | 通所介護、地域密着型通所介護（デイサービス） | 23 施設 |

| | | |
|---|---|---|
| | | 通所リハビリテーション（デイケア） 5 施設<br>小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護 5 施設<br>認知症対応型共同生活介護（グループホーム） 19 施設<br>特定施設入居者生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護 10 施設<br>介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム） 5 施設<br>介護老人保健施設 3 施設 |
| 教育 | | |
| | 大学 | （略） |
| | 専修学校 | 岩見沢市立高等看護学院<br>岩見沢市医師会附属看護高等専修学校<br>学校法人駒沢岩見沢学園　駒沢看護専門学校 |
| | 高等学校 | 北海道岩見沢東高等学校、北海道岩見沢西高等学校<br>北海道岩見沢緑陵高等学校、北海道岩見沢農業高等学校 |
| | 特別支援学校 | 北海道岩見沢高等養護学校 |
| | 中学校 | 9 校 |
| | 小学校 | 14 校 |
| | 幼稚園 | 私立幼稚園 3 施設 |
| | 社会教育施設 | （略） |
| 商業施設 | | 大規模小売店舗 19 施設 |
| 道路・交通網 | | |
| | 鉄道 | （略） |
| | 高速道路 | （略） |
| | 道路 | （略） |
| | 路線バス等 | 市内 8 路線（北海道中央バス 8、日の出交通 1）、<br>郊外 7 路線（岩見沢⇔栗山、由仁、長沼、三笠、美唄、月形、夕張：北海道中央バス）、岩見沢⇔新篠津（新篠津交通）<br>都市間高速バス 1 路線（岩見沢⇔札幌） |
| 公的機関 | | |
| | 【国の機関】<br>国土交通省<br>法務省<br>財務省<br>厚生労働省<br>農林水産省<br>防衛省<br>裁判所<br>北海道 | （略） |

【４】岩見沢市の都市機能の利用状況
（略）

| | | |
|---|---|---|
| | | 通所リハビリテーション（デイケア） 5 施設<br>小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護 5 施設<br>認知症対応型共同生活介護（グループホーム） 19 施設<br>特定施設入居者生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護 9 施設<br>介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム） 5 施設<br>介護老人保健施設 3 施設 |
| 教育 | | |
| | 大学 | （略） |
| | 専修学校 | 岩見沢市立高等看護学院<br>岩見沢市医師会附属看護高等専修学校 |
| | 高等学校 | 北海道岩見沢東高等学校、<br>北海道岩見沢緑陵高等学校、北海道岩見沢農業高等学校 |
| | 特別支援学校 | 北海道岩見沢高等養護学校 |
| | 中学校 | 8 校 |
| | 小学校 | 13 校 |
| | 義務教育学校 | 1 校 |
| | 幼稚園 | 私立幼稚園 2 施設 |
| | 社会教育施設 | （略） |
| 商業施設 | | 大規模小売店舗 22 施設 |
| 道路・交通網 | | |
| | 鉄道 | （略） |
| | 高速道路 | （略） |
| | 道路 | （略） |
| | 路線バス等 | 市内 8 路線（北海道中央バス 7、日の出交通 1）、<br>郊外 6 路線（北海道中央バス 4：岩見沢⇔栗山、長沼、三笠、美唄、新篠津交通 1：岩見沢⇔新篠津、アオヤナギ観光バス 1：岩見沢⇔月形）<br>都市間高速バス 1 路線（北海道中央バス 1：岩見沢⇔札幌） |
| 公的機関 | | |
| | 【国の機関】<br>国土交通省<br>法務省<br>財務省<br>厚生労働省<br>農林水産省<br>防衛省<br>裁判所<br>北海道 | （略） |

【４】岩見沢市の都市機能の利用状況
（略）

| 第３章　南空知圏域の将来像 | |
|---|---|
| 現行 | 改正（案） |
| 【１】圏域の地域性を表す主な要素と抱える課題<br>① 豊かな自然と農業<br>（略）<br><br>② 地理的特性<br>（略）<br><br>③ 歴史<br>（略）<br><br>④ 新世代のチャレンジ<br>（略）<br><br>⑤生活の課題<br>（略）<br><br>【２】目指すべき圏域の将来像<br>（略） | 【１】圏域の地域性を表す主な要素と抱える課題<br>① 豊かな自然と農業<br>（略）<br><br>② 地理的特性<br>（略）<br><br>③ 歴史<br>（略）<br><br>④ 新世代へのチャレンジ<br>（略）<br><br>⑤生活の課題<br>（略）<br><br>【２】目指すべき圏域の将来像<br>（略） |

# 第４章　定住自立圏において推進する取組み

## 現行

【１】施策体系

| 分野 | | カテゴリ | 取組み方針 |
|---|---|---|---|
| 生活機能の強化 | 医療 | 救急医療体制 | （略） |
| | | 地域医療 | |
| | | 医療に関するその他のこと | |
| | 福祉 | 障がい者福祉 | ※計画期間内に協議をすすめる |
| | | 高齢者福祉 | （略） |
| | | 福祉に関するその他のこと | |
| | 教育 | 学校教育 | ※計画期間内に協議をすすめる |
| | | 生涯学習・社会教育 | （略） |
| | | 教育に関するその他のこと | |
| | 土地利用 | 土地利用 | （略） |
| | 産業振興 | 農業 | （略） |
| | | 商工・雇用 | |
| | | 観光 | |
| | | 産業振興に関するその他のこと | |
| | 環境 | 環境・衛生 | ※計画期間内に協議をすすめる |
| | | 廃棄物対策 | （略） |
| | | 環境に関するその他のこと | |
| | 防災 | 防災 | （略） |
| | | 消防 | |
| | その他の分野 | － | （略） |
| 結びつきやネットワークの強化 | 公共交通 | 公共交通 | （略） |
| | ICT インフラ | ICT | |
| | 道路インフラ | 道路 | ※計画期間内に協議をすすめる |
| | 地産地消 | 地産地消 | （略） |
| | 移住・交流 | 移住 | |
| | | 域内外交流 | |
| | その他の分野 | － | |
| 資源制約に対応するための圏域マネジメント等 | 人材育成 | 人材育成 | （略） |
| | 外部人材活用 | 外部人材活用 | |
| | 職員研修 | 職員研修 | |
| | 公共施設 | 公共施設 | |
| | 事務の共同実施 | 事務の共同実施 | |
| | その他の分野 | － | |

## 改正（案）

【１】施策体系

| 分野 | | カテゴリ | 取組み方針 |
|---|---|---|---|
| 生活機能の強化 | 医療 | 救急医療体制 | （略） |
| | | 地域医療 | |
| | | 医療に関するその他のこと | |
| | 福祉 | 障がい者福祉 | ▸障がい者が安心して暮らせる環境づくりの推進 |
| | | 高齢者福祉 | （略） |
| | | 福祉に関するその他のこと | |
| | 教育 | 学校教育 | ▸児童生徒の教育環境の充実<br>▸教職員が学び続けられる環境づくりの推進 |
| | | 生涯学習・社会教育 | （略） |
| | | 教育に関するその他のこと | |
| | 土地利用 | 土地利用 | （略） |
| | 産業振興 | 農業 | （略） |
| | | 商工・雇用 | |
| | | 観光 | |
| | | 産業振興に関するその他のこと | |
| | 環境 | 環境・衛生 | ▸環境保全活動の推進<br>▸環境衛生施設の共同利用 |
| | | 廃棄物対策 | （略） |
| | | 環境に関するその他のこと | |
| | 防災 | 防災 | （略） |
| | | 消防 | |
| | その他の分野 | － | （略） |
| 結びつきやネットワークの強化 | 公共交通 | 公共交通 | （略） |
| | ICT インフラ | ICT | |
| | 道路インフラ | 道路 | ▸圏域を結ぶ道路交通ネットワークの強化 |
| | 地産地消 | 地産地消 | （略） |
| | 移住・交流 | 移住 | |
| | | 域内外交流 | |
| | その他の分野 | － | |
| 資源制約に対応するための圏域マネジメント等 | 人材育成 | 人材育成 | （略） |
| | 外部人材活用 | 外部人材活用 | |
| | 職員研修 | 職員研修 | |
| | 公共施設 | 公共施設 | |
| | 事務の共同実施 | 事務の共同実施 | |
| | その他の分野 | － | |

【２】具体的な取組みと成果指標

《生活機能の強化に係る政策分野》

## （１）医療

▸救急医療体制

≪連携の方向性≫

（略）

| 協定の内容 | （略） |
|---|---|

| 成果指標（KPI） | 指標 | 基準値 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| | （略） | | |
| 備考 | | | |

連携方針①：休日・夜間の救急医療体制の確保

| 事業内容 | | （略） |
|---|---|---|
| 効果 | | |
| 役割 | 岩見沢市 | |
| | 連携市町 | |
| 補助制度等 | | |
| 事業費 | | 資料編　P33 参照 |

連携方針②：専門医の診療体制の確保

| 事業内容 | | （略） |
|---|---|---|
| 効果 | | |
| 役割 | 岩見沢市 | |
| | 連携市町 | |
| 補助制度等 | | |
| 事業費 | | 資料編　P33 参照 |

▸地域医療

≪連携の方向性≫

（略）

| 協定の内容 | （略） |
|---|---|

【２】具体的な取組みと成果指標

《生活機能の強化に係る政策分野》

## （１）医療

▸救急医療体制

≪連携の方向性≫

（略）

| 協定の内容 | （略） |
|---|---|

| 成果指標（KPI） | 指標 | 基準値 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| | （略） | | |
| 備考 | | | |

連携方針①：休日・夜間の救急医療体制の確保

| 事業内容 | | （略） |
|---|---|---|
| 効果 | | |
| 役割 | 岩見沢市 | |
| | 連携市町 | |
| 補助制度等 | | |
| 事業費 | | 資料編　P39 参照 |

連携方針②：専門医の診療体制の確保

| 事業内容 | | （略） |
|---|---|---|
| 効果 | | |
| 役割 | 岩見沢市 | |
| | 連携市町 | |
| 補助制度等 | | |
| 事業費 | | 資料編　P39 参照 |

▸地域医療

≪連携の方向性≫

（略）

| 協定の内容 | （略） |
|---|---|

| 成果指標（KPI） | 指標 | 基準値 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| | 令和 7 年度以降に設定 | ― | ― |

連携方針①：医療従事者の養成・確保

| | | |
|---|---|---|
| 事業内容 | | （略） |
| 効果 | | 圏域内で看護師を養成することにより、必要な看護師の確保につながる。 |
| 役割 | 岩見沢市 | （略） |
| | 連携市町 | |
| 補助制度等 | | |
| 事業費 | | 資料編　P33 参照 |

| 成果指標（KPI） | 指標 | 基準値 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| | 人口 10 万人当たりの圏域内看護師・准看護師数<br>※病院、診療所勤務のみ | 1,084.4 人<br>（令和 4 年末） | 1,090 人<br>（令和 8 年末） |
| 備考 | ≪指標の考え方≫<br>[圏域医療機関の看護師・准看護師数（北海道保健統計年報（第 68 表））]÷[圏域人口] ×100,000 人<br>※北海道保健統計年報（第 68 表）は 2 年毎の更新であるため、次の数値を基に進捗確認・評価を実施<br>・各市町の看護師等修学資金借受者数 84 人（令和 6 年度） | | |

連携方針①：医療従事者の養成・確保

| | | |
|---|---|---|
| 事業内容 | | （略） |
| 効果 | | 圏域内で看護師等を養成することにより、必要な看護師等の確保につながる。 |
| 役割 | 岩見沢市 | （略） |
| | 連携市町 | |
| 補助制度等 | | |
| 事業費 | | 資料編　P39 参照 |

## （2）福祉

▸障がい者福祉

≪連携の方向性≫

南空知の各市町では、専門人材や施設といった地域資源を活用し、様々な障がい者福祉サービスが提供されていますが、今後、人口減少に伴う担い手不足をはじめ、ニーズや相談内容の多様化・高度化が進む中で、必要なサービスの維持・確保が困難となることが懸念されています。

定住自立圏においては、障がいに対する理解促進や社会参加に向けた環境の整備に取り組むとともに、関係機関と連携を図りながら、サービスを持続的に提供できる支援体制の構築に取り組んでいきます。

| | |
|---|---|
| 協定の内容 | （取組の内容）<br>障がい者福祉に関する相談や地域支援体制の整備など、障がい者福祉の充実に取り組む。 |
| | （甲の役割：岩見沢市）<br>乙や関係機関・団体と連携し、障がい者福祉の充実に取り組むとともに、中心市として必要な企画や事業の実施、乙との情報の共有に取り組む。 |
| | （乙の役割：夕張市、美唄市、三笠市、南幌町、由仁町、長沼町、栗山町、月形町）<br>甲や関係機関・団体と連携し、障がい者福祉の充実に取り組むとともに、甲の実施する企画や事業並びに情報共有に協働して取り組む。 |

| 成果指標（KPI） | 指標 | 基準値 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| | 障がい福祉サービスの利用件数<br>※障害者自立支援給付費対象者延人員 | 57,481 人<br>（令和 5～7 年度平均） | 57,500 人<br>（令和 11 年度） |
| 備考 | ≪指標の考え方≫<br>3 年間（R5～R7）の平均値　※R5・R6 は実績、R7 は見込 | | |

連携方針①：障がい者が安心して暮らせる環境づくりの推進

| | | | |
|---|---|---|---|
| 事業内容 | | ■障がい福祉施策の充実と地域生活を支える人材の確保<br>障がい者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、手話奉仕員や市民後見人など、人材の育成・確保を図るための研修事業や普及啓発の広域展開のほか、障がい者の社会参加や住民理解の促進を図るイベントの情報共有や共同発信に取り組む。<br><br>【主な事業内容】<br>・障がい者生活支援事業（5 市町）<br><br>■相談支援体制の充実・強化<br>障がい者や発達に不安のある子どもの自立や社会生活を地域全体で支えるため、関係機関や団体と連携し、障がい者福祉に関わる相談や地域支援体制の充実に取り組む。<br><br>【主な事業内容】<br>・障がい者相談支援事業（3 市町）<br>・子ども発達支援事業（3 市町） | 連携市町<br>全市町 |
| 効果 | | 障がい者が必要とするサービスを持続的に提供できる支援体制の構築により、地域で安心して生活できる環境の整備が図られる。 | |
| 役割 | 岩見沢市 | 連携市町や関係団体と連携して、手話奉仕員や市民後見人などの人材育成・確保と相談支援体制の強化に取り組むとともに、市町間で必要な情報共有と事業の相互 PR に取り組む。 | |
| | 連携市町 | 連携市町や関係団体と連携して、手話奉仕員や市民後見人などの人材育成・確保と相談支援体制の強化に取り組むとともに、中心市に対する必要な情報の提供と事業の相互 PR に取り組む。 | |
| 補助制度等 | | 地域生活支援事業補助金（国：1/2、北海道：1/4） | |
| 事業費 | | 資料編　P39 参照 | |

## （2）教育

## （3）教育

▸学校教育

≪連携の方向性≫

少子化が急速に進む南空知では、学校数の減少や小規模校化により、教育の機会や学びの質の保証に対する重要性が高まっています。また、社会・家庭環境の変化による地域における教育力の低下をはじめ、いじめ・不登校対策や ICT 教育の進展、部活動の地域展開など、多様化・複雑化する教育課題へも的確に対応していくことが求められています。

定住自立圏においては、未来を担う子どもたちの育成を圏域全体で支えていくため、児童生徒が安心して質の高い教育を受けることのできる環境づくりに取り組みます。

| | |
|---|---|
| 協定の内容 | （取組の内容）<br>児童生徒の個性を伸ばすことや学力向上、児童生徒に提供する教育環境の整備など、学校教育の推進について取り組む。 |
| | （甲の役割：岩見沢市）<br>乙や関係機関・団体と連携し、学校教育の推進に取り組むとともに、中心市として必要な企画や事業の実施、乙との情報の共有に取り組む。 |
| | （乙の役割：夕張市、美唄市、三笠市、南幌町、由仁町、長沼町、栗山町、月形町）<br>甲や関係機関・団体と連携し、学校教育の推進に取り組むとともに、甲の実施する企画や事業並びに情報共有に協働して取り組む。 |

| | 指標 | 基準値 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 成果指標（KPI） | 教職員研修会の参加者の満足度 | 92.0%<br>（令和６年度） | 92.0%以上<br>（令和11年度） |
| 備考 | ≪目標値の考え方≫<br>広域開催する教職員研修会のアンケート調査における満足度の平均値 | | |

## 連携方針①：児童生徒の教育環境の充実

| | | | |
|---|---|---|---|
| 事業内容 | | ■学びや育ちの機会の確保と教育環境の整備<br>ICTを効果的に活用した教育や学力向上、部活動の地域展開など、児童生徒の学びや育ちの機会の確保・充実に向け、連携に必要な情報の共有と環境整備に取り組むとともに、施設や教育系システムなど、圏域が持つリソースの効率的な活用に向けた検討を行う。<br><br>【主な事業内容】<br>・教育環境整備事業（5市町） | 連携市町<br>全市町 |
| 効果 | | 圏域内における教育資源の効率的・効果的な活用により、教育環境の充実と児童生徒の学びの質の向上が図られる。 | |
| 役割 | 岩見沢市 | 学校・家庭・地域と連携しながら、児童生徒のニーズや実態に合わせた教育環境の充実を図るとともに、中心市と連携市町間の必要な情報を共有する。 | |
| | 連携市町 | 学校・家庭・地域と連携しながら、児童生徒のニーズや実態に合わせた教育環境の充実を図るとともに、必要な情報の共有に協力する。 | |
| 補助制度等 | | ― | |
| 事業費 | | 資料編　P39参照 | |

▸生涯学習・社会教育

≪連携の方向性≫

（略）

| | |
|---|---|
| 協定の内容 | （略） |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 成果指標（KPI） | 指標 | 基準値 | 目標値 |
| 備考 | （略） | | |

連携方針①：生涯学習機会の充実と文化・スポーツの振興

| | | |
|---|---|---|
| 事業内容 | | （略） |
| 効果 | | |
| 役割 | 岩見沢市 | |
| | 連携市町 | |
| 補助制度等 | | |
| 事業費 | | 資料編　P33 参照 |

連携方針②：教職員が学び続けられる環境づくりの推進

| | | | |
|---|---|---|---|
| 事業内容 | | ■教職員の研修機会の充実に向けた取組みの推進<br>教育研究機関を有効に活用し、高度化・複雑化する教育課題やニーズを捉えた多様な研修事業を広域的に実施することにより、教職員の研修機会の充実に取り組む。<br><br>【主な事業内容】<br>・教職員研修事業（7 市町） | 連携市町<br>全市町 |
| 効果 | | 教職員の研修機会の充実を図ることにより、圏域全体の教育の質の向上につながる。 | |
| 役割 | 岩見沢市 | 関係機関と連携して教職員の資質向上に向けた必要な取組みを行うとともに、教職員研修の企画・調整に取り組む。 | |
| | 連携市町 | 関係機関と連携して教職員の資質向上に向けた必要な取組みを行うとともに、教職員研修の企画・調整に協力する。 | |
| 補助制度等 | | 二 | |
| 事業費 | | 資料編　P39 参照 | |

▸生涯学習・社会教育

≪連携の方向性≫

（略）

| | |
|---|---|
| 協定の内容 | （略） |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 成果指標（KPI） | 指標 | 基準値 | 目標値 |
| 備考 | （略） | | |

連携方針①：生涯学習機会の充実と文化・スポーツの振興

| | | |
|---|---|---|
| 事業内容 | | （略） |
| 効果 | | |
| 役割 | 岩見沢市 | |
| | 連携市町 | |
| 補助制度等 | | |
| 事業費 | | 資料編　P40 参照 |

連携方針②：社会教育施設の利用促進

| | | |
|---|---|---|
| 事業内容 | | （略） |
| 効果 | | |
| 役割 | 岩見沢市 | |
| | 連携市町 | |
| 補助制度等 | | |
| 事業費 | | 資料編　P33～34 参照 |

連携方針③：図書館サービスの充実

| | | |
|---|---|---|
| 事業内容 | | （略） |
| 効果 | | |
| 役割 | 岩見沢市 | |
| | 連携市町 | |
| 補助制度等 | | |
| 事業費 | | 資料編　P34 参照 |

## （3）産業振興

▸農業

≪連携の方向性≫

（略）

| | |
|---|---|
| 協定の内容 | （略） |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 成果指標（KPI） | 指標 | 基準値 | 目標値 |
| 備考 | （略） | | |

連携方針①：農作物の生産性向上

| | | |
|---|---|---|
| 事業内容 | | （略） |
| 効果 | | |
| 役割 | 岩見沢市 | |
| | 連携市町 | |
| 補助制度等 | | |
| 事業費 | | 資料編　P34 参照 |

連携方針②：社会教育施設の利用促進

| | | |
|---|---|---|
| 事業内容 | | （略） |
| 効果 | | |
| 役割 | 岩見沢市 | |
| | 連携市町 | |
| 補助制度等 | | |
| 事業費 | | 資料編　P40 参照 |

連携方針③：図書館サービスの充実

| | | |
|---|---|---|
| 事業内容 | | （略） |
| 効果 | | |
| 役割 | 岩見沢市 | |
| | 連携市町 | |
| 補助制度等 | | |
| 事業費 | | 資料編　P40 参照 |

## （4）産業振興

▸農業

≪連携の方向性≫

（略）

| | |
|---|---|
| 協定の内容 | （略） |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 成果指標（KPI） | 指標 | 基準値 | 目標値 |
| 備考 | （略） | | |

連携方針①：農作物の生産性向上

| | | |
|---|---|---|
| 事業内容 | | （略） |
| 効果 | | |
| 役割 | 岩見沢市 | |
| | 連携市町 | |
| 補助制度等 | | |
| 事業費 | | 資料編　P41 参照 |

連携方針②：農業従事者の確保

| | | |
|---|---|---|
| 事業内容 | | （略） |
| 効果 | | |
| 役割 | 岩見沢市 | |
| | 連携市町 | |
| 補助制度等 | | |
| 事業費 | | 資料編　P34 参照 |

連携方針③：鳥獣被害防止対策の強化

| | | |
|---|---|---|
| 事業内容 | | （略） |
| 効果 | | |
| 役割 | 岩見沢市 | |
| | 連携市町 | |
| 補助制度等 | | |
| 事業費 | | 資料編　P34 参照 |

▸商工・雇用

≪連携の方向性≫

（略）

| | |
|---|---|
| 協定の内容 | （略） |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 成果指標（KPI） | 指標 | 基準値 | 目標値 |
| 備考 | （略） | | |

連携方針①：地元企業の経済活動の活性化

| | | |
|---|---|---|
| 事業内容 | | ■起業・創業、中小企業への支援の充実<br>（略）<br>【主な事業内容】<br>・圏域経済振興事業（6 市町） |
| 効果 | | （略） |
| 役割 | 岩見沢市 | |
| | 連携市町 | |
| 補助制度等 | | |
| 事業費 | | 資料編　P35 参照 |

連携方針②：農業従事者の確保

| | | |
|---|---|---|
| 事業内容 | | （略） |
| 効果 | | |
| 役割 | 岩見沢市 | |
| | 連携市町 | |
| 補助制度等 | | |
| 事業費 | | 資料編　P41 参照 |

連携方針③：鳥獣被害防止対策の強化

| | | |
|---|---|---|
| 事業内容 | | （略） |
| 効果 | | |
| 役割 | 岩見沢市 | |
| | 連携市町 | |
| 補助制度等 | | |
| 事業費 | | 資料編　P41 参照 |

▸商工・雇用

≪連携の方向性≫

（略）

| | |
|---|---|
| 協定の内容 | （略） |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 成果指標（KPI） | 指標 | 基準値 | 目標値 |
| 備考 | （略） | | |

連携方針①：地元企業の経済活動の活性化

| | | |
|---|---|---|
| 事業内容 | | ■起業・創業、中小企業への支援の充実<br>（略）<br>【主な事業内容】<br>・圏域経済振興事業（7 市町） |
| 効果 | | （略） |
| 役割 | 岩見沢市 | |
| | 連携市町 | |
| 補助制度等 | | |
| 事業費 | | 資料編　P41 参照 |

連携方針②：雇用促進と人材確保

| | | |
|---|---|---|
| 事業内容 | | （略） |
| 効果 | | |
| 役割 | 岩見沢市 | |
| | 連携市町 | |
| 補助制度等 | | |
| 事業費 | | 資料編　P35 参照 |

▸観光

≪連携の方向性≫

（略）

| | |
|---|---|
| 協定の内容 | （略） |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 成果指標（KPI） | 指標 | 基準値 | 目標値 |
| | （略） | | |
| 備考 | | | |

連携方針①：広域観光の促進

| | | |
|---|---|---|
| 事業内容 | | （略） |
| 効果 | | |
| 役割 | 岩見沢市 | |
| | 連携市町 | |
| 補助制度等 | | |
| 事業費 | | 資料編　P35 参照 |

連携方針②：雇用促進と人材確保

| | | |
|---|---|---|
| 事業内容 | | （略） |
| 効果 | | |
| 役割 | 岩見沢市 | |
| | 連携市町 | |
| 補助制度等 | | |
| 事業費 | | 資料編　P41 参照 |

▸観光

≪連携の方向性≫

（略）

| | |
|---|---|
| 協定の内容 | （略） |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 成果指標（KPI） | 指標 | 基準値 | 目標値 |
| | （略） | | |
| 備考 | | | |

連携方針①：広域観光の促進

| | | |
|---|---|---|
| 事業内容 | | （略） |
| 効果 | | |
| 役割 | 岩見沢市 | |
| | 連携市町 | |
| 補助制度等 | | |
| 事業費 | | 資料編　P41～42 参照 |

## （５）環境

▸環境・衛生

≪連携の方向性≫

南空知の各市町では、地球温暖化防止実行計画に基づく温室効果ガス排出量の削減目標達成に向けて、地域特性を活かした様々な取組みを推進するとともに、狂犬病の予防、火葬施設や霊園墓地の運営など、生活環境の保全に取り組んでいますが、人口減少やそれに起因した担い手不足、社会・家庭環境の変化に適応し、業務の最適化・効率化を図っていく必要があります。

定住自立圏においては、圏域が一体となって脱炭素社会の実現に向けた取組みを進めるとともに、快適で暮らしやすい生活環境の維持・確保に取り組みます。

| | |
|---|---|
| 協定の内容 | （取組の内容）<br>脱炭素社会の構築に向けた CO2 の削減やエネルギー対策、環境衛生施設の効率化など、環境・衛生事業の推進に取り組む。 |
| | （甲の役割：岩見沢市）<br>乙や関係機関・団体と連携し、環境・衛生事業に取り組むとともに、中心市として必要な企画や事業の実施、乙との情報の共有に取り組む。 |
| | （乙の役割：夕張市、美唄市、三笠市、南幌町、由仁町、長沼町、栗山町、月形町）<br>甲や関係機関・団体と連携し、環境・衛生事業に取り組むとともに、甲の実施する企画や事業並びに情報共有に協働して取り組む。 |

| 成果指標（KPI） | 指標 | 基準値 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| | 圏域全体の環境イベント参加者数 | 7,774 人<br>（令和 6 年度） | 7,700 人<br>（令和 11 年度） |

## 連携方針①：環境保全活動の推進

| | | | |
|---|---|---|---|
| 事業内容 | | ■地球温暖化防止対策の取組み推進と普及啓発<br>地域資源を活用したエネルギーシステムの構築や再生可能エネルギーの普及を促進し、低炭素化・脱炭素化の推進に取り組むとともに、環境教育や啓発イベントの共同実施により環境意識の醸成を図る。<br><br>【主な事業内容】<br>・地球温暖化防止対策推進事業（全市町）<br><br>■生活環境保全対策の充実<br>狂犬病予防や害虫駆除対策など環境保全業務の効率的・効果的な実施体制の構築に向け、必要な情報の共有と取組みの推進を図る。<br><br>【主な事業内容】<br>・生活環境衛生対策事業（全市町） | 連携市町<br>全市町 |
| 効果 | | 圏域内における地球温暖化対策の実効性を高めるとともに、生活環境保全対策の向上を図ることで、快適で暮らしやすい生活環境の維持・確保につながる。 | |
| 役割 | 岩見沢市 | 低炭素化・脱炭素化の推進に必要な取組みを行うとともに、環境教育や啓発イベントの企画・調整、生活環境保全に関する必要な情報の共有に取り組む。 | |
| | 連携市町 | 低炭素化・脱炭素化の推進に必要な取組みを行うとともに、環境教育や啓発イベントの企画や生活環境保全に関する必要な情報の共有に協力する。 | |
| 補助制度等 | | ― | |
| 事業費 | | 資料編　P42 参照 | |

## （4）防災

▸防災

≪連携の方向性≫

（略）

| | |
|---|---|
| 協定の内容 | （略） |

| | 指標 | 基準値 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 成果指標（KPI） | （略） | | |
| 備考 | | | |

連携方針①：地域防災体制の充実

| | | |
|---|---|---|
| 事業内容 | | （略） |
| 効果 | | |
| 役割 | 岩見沢市 | |
| | 連携市町 | |
| 補助制度等 | | |
| 事業費 | | 資料編　P35 参照 |

連携方針②：環境衛生施設の共同利用

| | | |
|---|---|---|
| 事業内容 | ■霊園墓地や火葬施設の相互利用体制の整備<br>圏域住民を対象とした相互利用体制の整備により、霊園墓地や火葬施設の利便性の向上と施設運営の効率化に取り組む。<br><br>【主な事業内容】<br>・環境衛生施設管理事業（全市町） | 連携市町<br>全市町 |
| 効果 | 圏域内各施設の相互利用体制の整備により、施設の有効活用と利便性の向上が図られる。 | |
| 役割 岩見沢市 | 霊園墓地や火葬施設の維持管理を行うとともに、連携市町や関係団体等と連携して、市町間の必要な情報共有を図る。 | |
| 役割 連携市町 | 霊園墓地や火葬施設の維持管理を行うとともに、中心市や関係団体等と連携して、中心市に対する必要な情報の提供を行う。 | |
| 補助制度等 | ― | |
| 事業費 | 資料編　P42 参照 | |

## （6）防災

▸防災

≪連携の方向性≫

（略）

| | |
|---|---|
| 協定の内容 | （略） |

| | 指標 | 基準値 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 成果指標（KPI） | （略） | | |
| 備考 | | | |

連携方針①：地域防災体制の充実

| | | |
|---|---|---|
| 事業内容 | | （略） |
| 効果 | | |
| 役割 | 岩見沢市 | |
| | 連携市町 | |
| 補助制度等 | | |
| 事業費 | | 資料編　P42 参照 |

《結びつきやネットワークの強化に係る政策分野》

## （5）公共交通

▸公共交通

≪連携の方向性≫

（略）

| | |
|---|---|
| 協定の内容 | （略） |

| 成果指標（KPI） | 指標 | 基準値 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 備考 | （略） | | |

連携方針①：生活に必要な交通手段の確保

| | | |
|---|---|---|
| 事業内容 | | （略） |
| 効果 | | |
| 役割 | 岩見沢市 | |
| | 連携市町 | |
| 補助制度等 | | |
| 事業費 | | 資料編　P36 参照 |

連携方針②：鉄道ネットワークの確保

| | | |
|---|---|---|
| 事業内容 | | （略） |
| 効果 | | |
| 役割 | 岩見沢市 | |
| | 連携市町 | |
| 補助制度等 | | |
| 事業費 | | 資料編　P36 参照 |

## （6）ＩＣＴインフラ

▸ＩＣＴ

≪連携の方向性≫

（略）

| | |
|---|---|
| 協定の内容 | （略） |

《結びつきやネットワークの強化に係る政策分野》

## （7）公共交通

▸公共交通

≪連携の方向性≫

（略）

| | |
|---|---|
| 協定の内容 | （略） |

| 成果指標（KPI） | 指標 | 基準値 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 備考 | （略） | | |

連携方針①：生活に必要な交通手段の確保

| | | |
|---|---|---|
| 事業内容 | | （略） |
| 効果 | | |
| 役割 | 岩見沢市 | |
| | 連携市町 | |
| 補助制度等 | | |
| 事業費 | | 資料編　P43 参照 |

連携方針②：鉄道ネットワークの確保

| | | |
|---|---|---|
| 事業内容 | | （略） |
| 効果 | | |
| 役割 | 岩見沢市 | |
| | 連携市町 | |
| 補助制度等 | | |
| 事業費 | | 資料編　P43 参照 |

## （8）ＩＣＴインフラ

▸ＩＣＴ

≪連携の方向性≫

（略）

| | |
|---|---|
| 協定の内容 | （略） |

| 成果指標（KPI） | 指標 | 基準値 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 備考 | （略） | | |

連携方針①：ICT 環境の整備と利活用の推進

| | |
|---|---|
| 事業内容 | ■ICT インフラの調査研究・活用<br>（略）<br>【主な事業内容】<br>・見守りシステム活用事業（3 市）<br>・AI 活用事業（6 市町）<br><br>■デジタル・ディバイド対策<br>　デジタル・ディバイドの解消に向けてデジタルスキル向上の機会の提供に取り組み、全ての圏域住民がデジタルの恩恵を受けられる生活環境の実現を図る。<br>【主な事業内容】<br>（略） |
| 効果 | （略） |
| 役割 岩見沢市 | |
| 役割 連携市町 | |
| 補助制度等 | |
| 事業費 | 資料編　P36 参照 |

| 成果指標（KPI） | 指標 | 基準値 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 備考 | （略） | | |

連携方針①：ICT 環境の整備と利活用の推進

| | |
|---|---|
| 事業内容 | ■ICT インフラの調査研究・活用<br>（略）<br>【主な事業内容】<br>・見守りシステム活用事業（3 市）<br>・AI 活用事業（6 市町）<br>・自治体業務システム共同調達・共同運用事業（2 市）<br>■デジタル・ディバイド対策<br>　デジタル・ディバイドの縮小に向けたデジタルスキル向上支援に取り組み、全ての圏域住民がデジタルの恩恵を受けられる生活環境の実現を図る。<br>【主な事業内容】<br>（略） |
| 効果 | （略） |
| 役割 岩見沢市 | |
| 役割 連携市町 | |
| 補助制度等 | |
| 事業費 | 資料編　P43 参照 |

## （9）道路インフラ

▸道路

≪連携の方向性≫

南空知の道路交通ネットワークを形成する国道や道道は、人流・物流の主要幹線として大きな役割を担っており、それらに接続する市道・町道は医療や防災、産業振興など、圏域住民の暮らしを支えています。

定住自立圏においては、圏域内外を結ぶ国道・道道や高規格道路の整備を促進するとともに、住民生活の利便性の向上や圏域内外の交流人口の拡大を図るため、市町境の生活道路の環境整備に取り組みます。

| | |
|---|---|
| 協定の内容 | （取組の内容）<br>効率的な交通ネットワークの形成など、圏域内の円滑な道路交通の確保に取り組む。 |
| | （甲の役割：岩見沢市）<br>乙や関係機関・事業者と連携し、円滑な道路交通の確保に向けた取組みを推進するとともに、中心市として必要な企画や事業の実施、乙との情報の共有に取り組む。 |
| | （乙の役割：夕張市、美唄市、三笠市、南幌町、由仁町、長沼町、栗山町、月形町）<br>甲や関係機関・事業者と連携し、円滑な道路交通の確保に向けた取組みを推進するとともに、甲の実施する企画や事業並びに情報共有に協働して取り組む。 |

| 成果指標（KPI） | 指標 | 基準値 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| | 市道及び町道の舗装率 | 63.3%<br>（令和 6 年度） | 63.7%<br>（令和 10 年度） |
| 備考 | ≪目標値の考え方≫<br>［過去 3 か年の上昇率 0.1%］× 4 年（R8～R11） | | |

連携方針①：圏域を結ぶ道路交通ネットワークの強化

| | | | |
|---|---|---|---|
| 事業内容 | | ■国道・道道などの主要幹線道路の整備促進と市町道の整備・保全<br>圏域における住民生活や経済活動に密接に関わる生活道路の整備により、主要幹線道路へのアクセス性の向上や道路環境の改善を図るとともに、関係機関と連携し、国道・道道や高規格道路の整備促進により、快適で安全安心な交通ネットワークの形成を図る。<br><br>【主な事業内容】<br>・生活幹線道路整備事業（全市町） | 連携市町<br>全市町 |
| 効果 | | 圏域内の効率的な交通ネットワークの形成や利便性の向上により、産業振興や交流人口の拡大などが図られる。 | |
| 役割 | 岩見沢市 | 連携市町や関係団体と連携して生活道路の整備を促進するとともに、効率的な交通ネットワークの形成などに必要な企画や事業の実施、情報の共有に取り組む。 | |
| | 連携市町 | 中心市や関係団体と連携して、生活道路の整備を促進するとともに、効率的な交通ネットワークの形成などに必要な企画や事業の実施、情報の共有に協力する。 | |
| 補助制度等 | | ― | |
| 事業費 | | 資料編　P44 参照 | |

## （7）移住・交流

▸移住

≪連携の方向性≫

（略）

| | |
|---|---|
| 協定の内容 | （略） |

| 成果指標（KPI） | 指標 | 基準値 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| | （略） | | |
| 備考 | | | |

## （10）移住・交流

▸移住

≪連携の方向性≫

（略）

| | |
|---|---|
| 協定の内容 | （略） |

| 成果指標（KPI） | 指標 | 基準値 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| | （略） | | |
| 備考 | | | |

連携方針①：移住・定住の促進

| | | |
|---|---|---|
| 事業内容 | | （略） |
| 効果 | | |
| 役割 | 岩見沢市 | |
| | 連携市町 | |
| 補助制度等 | | |
| 事業費 | | 資料編　P37 参照 |

《資源制約に対応するための圏域マネジメント等に係る政策分野》

## （8）人材育成

▸人材育成

≪連携の方向性≫

（略）

| | |
|---|---|
| 協定の内容 | （略） |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 成果指標（KPI） | 指標 | 基準値 | 目標値 |
| | （略） | | |
| 備考 | | | |

連携方針①：大学と連携した人材育成

| | | |
|---|---|---|
| 事業内容 | | （略） |
| 効果 | | |
| 役割 | 岩見沢市 | |
| | 連携市町 | |
| 補助制度等 | | |
| 事業費 | | 資料編　P37 参照 |

## （9）職員研修

▸職員研修

≪連携の方向性≫

（略）

| | |
|---|---|
| 協定の内容 | （略） |

連携方針①：移住・定住の促進

| | | |
|---|---|---|
| 事業内容 | | （略） |
| 効果 | | |
| 役割 | 岩見沢市 | |
| | 連携市町 | |
| 補助制度等 | | |
| 事業費 | | 資料編　P44 参照 |

《資源制約に対応するための圏域マネジメント等に係る政策分野》

## （11）人材育成

▸人材育成

≪連携の方向性≫

（略）

| | |
|---|---|
| 協定の内容 | （略） |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 成果指標（KPI） | 指標 | 基準値 | 目標値 |
| | （略） | | |
| 備考 | | | |

連携方針①：大学と連携した人材育成

| | | |
|---|---|---|
| 事業内容 | | （略） |
| 効果 | | |
| 役割 | 岩見沢市 | |
| | 連携市町 | |
| 補助制度等 | | |
| 事業費 | | 資料編　P44 参照 |

## （12）職員研修

▸職員研修

≪連携の方向性≫

（略）

| | |
|---|---|
| 協定の内容 | （略） |

| 成果指標（KPI） | 指標 | 基準値 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 備考 | （略） | | |

連携方針①：職員の業務能力と資質の向上

| | | |
|---|---|---|
| 事業内容 | | ■合同研修による専門的知識の習得と多角的視点を持った人材の育成<br>（略）<br>【主な事業内容】<br>・合同職員研修事業（1 市町） |
| 効果 | | （略） |
| 役割 | 岩見沢市 | |
| | 連携市町 | |
| 補助制度等 | | |
| 事業費 | | 資料編　P37 参照 |

| 成果指標（KPI） | 指標 | 基準値 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 備考 | （略） | | |

連携方針①：職員の業務能力と資質の向上

| | | |
|---|---|---|
| 事業内容 | | ■合同研修による専門的知識の習得と多角的視点を持った人材の育成<br>（略）<br>【主な事業内容】<br>・合同職員研修事業（1 市） |
| 効果 | | （略） |
| 役割 | 岩見沢市 | |
| | 連携市町 | |
| 補助制度等 | | |
| 事業費 | | 資料編　P44 参照 |

| 第５章　施設の評価と進捗管理 | |
|---|---|
| 現行 | 改正（案） |
| 【１】施策の評価<br>（略）<br><br>【２】PDCA と OODA LOOP による進捗管理<br>（略） | 【１】施策の評価<br>（略）<br><br>【２】PDCA と OODA LOOP による進捗管理<br>（略） |